中小企業のイノベーション創出を支援します

海老名本部

［溝の口支所］　〒213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1
かながわサイエンスパーク（KSP）西棟 6 階
TEL　044-819-2030（支所代表）
044-819-2105（技術総合相談窓口）

［殿町支所］　〒210-0821 川崎市川崎区殿町 3-25-13
川崎生命科学・環境研究センター（LiSE）内
TEL　044-819-2031

［横浜相談窓口］　〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80
神奈川中小企業センタービル 4 階
TEL　045-633-5124（技術総合相談窓口）
045-633-5204（デザイン相談室）

地方独立行政法人　神奈川県立産業技術総合研究所

［海老名本部］　〒243-0435
神奈川県海老名市下今泉 705-1
TEL　046-236-1500（代）　046-236-1510（総合相談）
FAX　046-236-1525　https://www.kanagawa-iri.jp

SANPO SEIKI

●匠の技「キサゲ加工」による超高精度仕上のオーバーホール
●古いNC装置を最新のNC装置に載せ替えるNCリプレース
●古い機械を最新のモデルに生まれ変わらせるレトロフィット
●生産ラインの省力化を実現するロボットエンジニアリング

工作機械エンジニアリングの
フロントラインを走り続けます！

日本工作機械輸入協会指定工場
SANPO　三宝精機工業株式会社
〒244-0813　横浜市戸塚区舞岡町405番地
TEL 045-822-3561　FAX 045-824-0151
E-mail welcome@sanpo-seiki.com
http://www.sanpo-seiki.com

神奈川産業振興センター

神奈川県内の公的支援機関が中小・ベンチャー企業の支援を加速している。展示会を通じた販路拡大や最新設備による新技術の開発支援など、県内企業が抱える課題に細やかに対応し、個別のニーズに合わせたメニューを紹介する。

販路拡大や創業支援に注力

神奈川産業振興センター（KIP）は、県内企業の生産性向上や事業承継、創業支援などに取り組む。加えて、販路拡大の場となる「テクニカルショウヨコハマ」、「ビジネスオーディション」をはじめとする創業・イノベーション支援に力を入れている。

県内最大級の工業見本市であるテクニカルショウヨコハマは毎年2月に開催している。2018年度は来年2月6―8日の3日間、会場はパシフィコ横浜（横浜市西区）で、前回に続きA・B・Cの3ホールで開く。会場面積は1万3300平方㍍。出展企業数は前回を超える800以上、コマ数を621から650に増やす予定だ。

自動車やエネルギーなど出展者の業種・業態別一覧を専用ホームページ（HP）内に作成する。出展企業は12月に公表する予定で、HPから企業を検索できるようにする。また、HPで出展者と来場者をマッチングする「事前商談予約機能」を設ける。

県や横浜市の産業振興策と連動し、「ロボット」「IoT（モノのインターネット）」の展示に力を入れる。展示構成は①ロボット②IoT③加工技術④機器・装置・製品⑤研究⑥ビジネス支援の六つに分かれる。このほか、県内小規模事業者の展示コーナーも設ける。優れた製品や技術を持つ一方でPRの機会が少ない事業者の情報発信をサポートする。

会場内で開くセミナーも充実させる。現在、大手企業に対して講演依頼を進めており、産業界などのさまざまな動向について中小企業へ紹介してもらう予定だ。

創業・イノベーション支援の取り組みは、テクニカルショウヨコハマと同時開催する「かながわビジネスオーディション」も大きな柱の一つだ。起業家の発掘や事業化支援を行うもので、今回で23回目を迎える。9月1―30日（予定）にビジネスプランを募集し、19年2月6日に最終選考を行う。

オーディションの審査の過程では、専門家の助言を受けながらビジネスプランを作成できる。これにより、新規性の高いプランの具体化を支援する。同オーディションは累計で2400件を超える応募があった。

KIPが運営する創業者を支援するインキュベートルームも充実している。KIPが入居する神奈川中小企業センター（横浜市中区）は7階に13ルーム、地下1階に7ルーム を完備。入居期間は原則3年。KIPと同じ施設内にあるため、いつでも経営相談などができる。

さらに新たな取り組みとして、KIP、神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）、日本政策金融公庫横浜支店、神奈川県信用保証協会の4機関が連携し、「経営・技術・金融による総合支援」を展開している。この取り組みにより、将来的に神奈川の成長につながると期待される中小企業の事業を「かながわイノベーション戦略的支援事業」として認定し、重点的に支援していく。

前回の「テクニカルショウヨコハマ」開会式

神奈川県立産業技術総合研究所

神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）は、17年4月に神奈川県産業技術センターと神奈川科学技術アカデミー（KAST）が統合して発足した。基礎研究から事業化までを一貫して支援しており、初年度は技術相談が2万2258件、事業化支援が10件など全ての項目で数値目標を達成した。18年度からは施設の整備・拡充や組織再編などにより、中小企業のイノベーション創出や事業化の支援体制を強化している。

KISTECは17年度に無線機器のノイズ測定に用いる電波暗室やさまざまな環境下での試験を行う人工気象室を改修・拡充した。また、IoT支援や〝売れる商品づくり〟の加速を目指し、「情報・生産技術部」や「事業化促進グループ」を設けた。企業の利便性を高め、さらなる利用拡大を図る。

近年の無線機器の普及に伴い、機器から放出される電磁波などノイズの測定や電磁妨害などの耐久試験の需要が高まっている。KISTECではIoT関連機器、生活支援ロボット、自動運転支援システム、医療用電子機器などの開発支援を行うため、電波暗室や電磁波シールド室を設置している。

施設整備、組織再編で支援強化

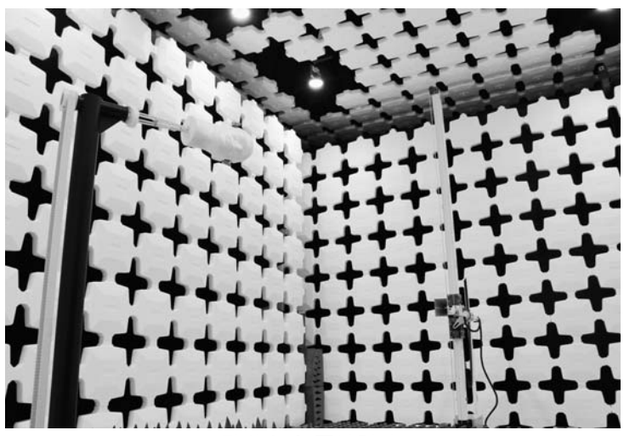
電波暗室では電波の反射を防ぐ電波吸収体を改修した。対象物に向くよう角度を自動調節するアンテナの機能も追加し、米国の規格にも対応する試験が可能になった。小型IoT機器の電波放射特性を画面上で三次元で可視化できる「三次元球面パターン測定システム」も導入した。高周波数を使うIoT関連機器から低周波数を使う電気自動車（EV）関連機器まで、幅広い周波数帯に対応する。

屋外環境下での機器の評価試験も増加しており、人工気象室を1室から2室に拡充した。新設の気象室には強力なメタルハライドランプを採用した日射装置を設置。既存の赤外線ランプの装置と比べてより太陽光に近いため、太陽光パネルの耐候性試験も可能となった。

同室では温度を±30℃の60度Cに設定できる。外気温との温度差によるヒートショックや結露といったトラブルを解決するため、主室の約半分の面積の前室も設置した。予冷・予熱して温度にならすことで問題を軽減する。

IoT関連を中心とした製品企画支援を本格化するため、事業化支援部のデジタルものづくり担当を独立させ「情報・生産技術部」とした。CADや3Dプリンターを使ったデザイン・設計支援やネットワーク評価試験などを通じたシステム技術構築支援、金属や木材の試作加工による技術支援を行う。

事業化支援部には「事業化促進グループ」を新設した。大手企業や大学、デザイナーなどと中小企業の連携を促進し、それぞれの資源を有効に活用しながら製品化、商品開発に取り組む。生活支援ロボットの短期間での商品化など、県の施策に合わせた研究や事業化の支援も推進する。


改修した電波暗室

継ぎ目のないフッ素樹脂ベルト
ホンダフロー シームレスベルト®

芯地接着機、緩衝材製造機、ヒートシール機、OA機器等などに最適

詳しくは下記にお問い合わせください。
本多産業株式会社
本　社　〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町3814　TEL.045-869-1133　FAX.045-869-1184
大阪営業所　〒577-0807 東大阪市菱屋西4-6-6　TEL.06-6729-2757　FAX.06-6729-2834
九州営業所　〒859-1113 長崎県雲仙市吾妻町布江名677　TEL.0957-38-3520　FAX.0957-38-3522
長崎工場　〒859-1113 長崎県雲仙市吾妻町布江名677　TEL.0957-38-3520　FAX.0957-38-3522
http：//www.hondafloh.co.jp

本日開幕！
次世代技術　ものづくり　大学技術シーズ　ビジネス支援
特設コーナー　川崎ものづくりブランド
TECHNO-TRANSFER in KAWASAKI '18
第31回 先端技術見本市
テクノトランスファー in かわさき 2018
入場無料
2018.7.11水・12木・13金
開催は3日間！　10:00～17:00
かながわサイエンスパーク KSP
イノベーションセンター西棟1F:都市ロビー／3F:KSPホール・ギャラリー
川崎市高津区坂戸3-2-1
公式ホームページ　http://www.tech-kawasaki.jp/ttk2018/　主催　公益財団法人神奈川産業振興センター、神奈川県、川崎市
お問合せ先　テクノトランスファー in かわさき事務局　TEL 045-633-5170　FAX 045-633-5068　Email：info@tech-kawasaki.jp

出展者募集！！
神奈川県下最大級の工業技術・製品総合見本市！
第40回 工業技術見本市　テクニカルショウ ヨコハマ 2019
2019/2/6水・7木・8金　AM10:00－PM5:00
パシフィコ横浜展示ホールA・B・C
横浜市西区みなとみらい1-1-1
主催　KIP 公益財団法人神奈川産業振興センター　一般社団法人横浜市工業会連合会　神奈川県　横浜市［順不同］
公式ホームページ　https://www.tech-yokohama.jp/
お問合せ　テクニカルショウヨコハマ事務局　TEL:045-633-5170　FAX:045-633-5068　E-mail:info@tech-yokohama.jp